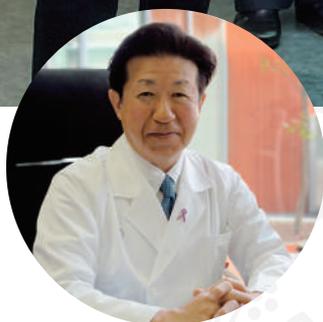


GREENS

東京女子医科大学附属八千代医療センター医療連携ニュース/グリーンズ



病院長ごあいさつ

東京女子医科大学附属八千代医療センター / 病院長
片桐 聡 かたぎり さとし

当院は2006年に開設してから19年目になりました。ともすると建物や設備の老朽化が問題になってきます。そこでこのたび、2台あるMRIのうちの1台をフィリップスMR5300に入れ替えました。この5月から稼働を開始し、本格的に運用しています。新機種導入でさらに診断能が向上し、患者さんによりよい医療を提供できるようになり

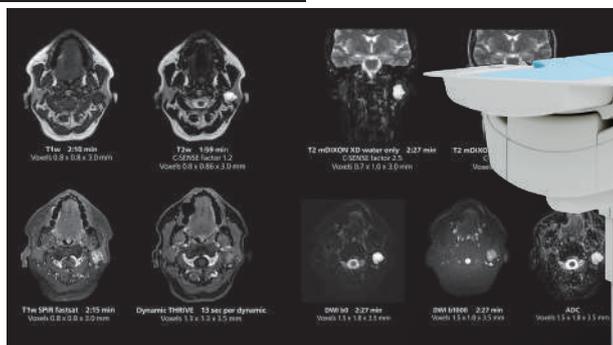
ました。これにより近隣の医療機関さまは、より安心して患者さんをご紹介いただけるようになったのではないかと存じます。

現在、医療機関からのご依頼に医療連携室を通じてweb予約ができるシステムを構築中で、運用開始に向け準備を進めています。これからも地域の皆さまから信頼される病院を目指し、日々精進いたします。

新MRI

稼働開始

vol.36
2025年07月発行



八千代医療センターのMRI検査だからできること

放射線科

画像診断IVR/助教
並木 珠 なみき たまみ



八千代医療センターでは現在2台のMRI機器および3台のCT機器が稼働していて、MRI検査は年間約6,000件、CT検査は15,000件行っています。近隣の先生方からのご依頼は年間約800件お受け入れし、画像レポートは都内、千葉県の主要病院より画像診断専門医を招集し読影の質が保たれるよう努めています。ご依頼検査に関しても放射線科専門医による読影レ

ポートを全件対応し、特に緊急所見に関してはその場で連絡。患者さんの安全を心掛けています。

このたび、1.5テスラMRIを最新機器に更新し「高画質で検査時間も短縮された」画像診断が可能になりました。認知症、脳梗塞、胆道系疾患、婦人科疾患、骨軟部・関節疾患などに対して、質の高い検査を快適な環境でお受けいただけます。今後は、MRIが苦手な患

者さんも安心してご紹介いただけますと幸いです。

八千代市は都心からのアクセスに優れ、人口20万人を超える千葉県の要所です。私たち八千代医療センターも、地域の中核病院として重要な役割を担っていると自負しています。今後も、地域の皆さまのご期待に沿った医療を提供できるよう、医療連携を一層深めてまいります。



壁紙のハリネズミがやさしくお出迎え



天窓様の照明

画像検査室

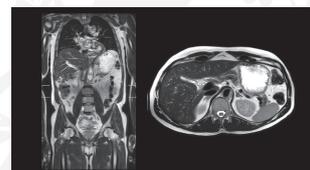
診療放射線技師/主任
白鳥 陽子 しらとり ようこ



新装置導入に伴い、天窓様の照明が特徴的な明るい検査室に生まれ変わりました。

新装置MR5300は冷却に必要な液体ヘリウムがわずか7リットル*で、追加が不要な「ヘリウムフリー」マグネットが大きな特徴です。これによりランニングコストを抑え、災害や事故が起きた場合も従来より早く復旧することができます。

また、従来の高速撮影技術にAIが搭

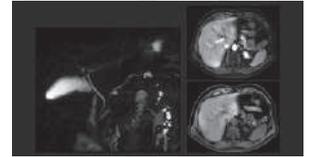
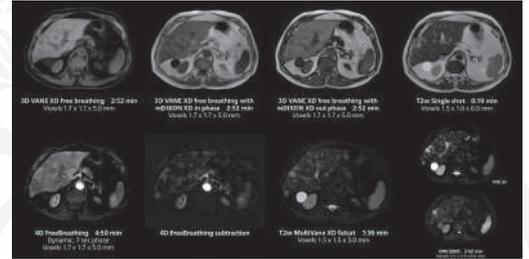


載されたことにより「高画質を維持しながら検査時間も短縮できる」ことに診療放射線技師としてとても魅力を感じています。タッチレス呼吸センサー「VitalEye」や軽量性と柔軟性に富んだコイルなど、患者さんにとっても優しい装置になりました。

MR5300で「画質も時間も諦めない、皆に優しい検査」を実現できるよう努めてまいります。

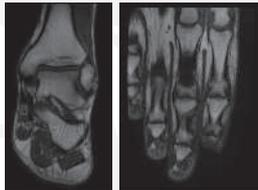
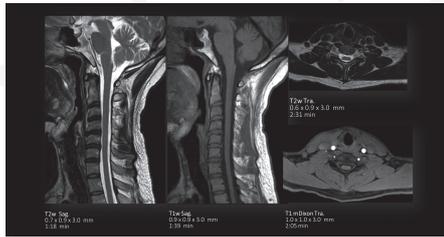
01 消化器内科

診療科長/教授
新井 誠人 あらいまこと



消 化器疾患の診療にはMRI検査が欠かせません。早期発見が難しい膵臓がんや、緊急の処置を要する総胆管結石の診断にはMRCPで画像を評価して速やかに治療へつなげています。また、肝腫瘍の精査にもMRI検査は極めて有用です。

肝胆膵疾患は当科が得意とする領域の一つです。内視鏡検査なども駆使して正確かつ迅速な診断と、適切な治療の提供に努めてまいります。



02 整形外科

診療科長/教授
水谷 潤 みずたに じゅん

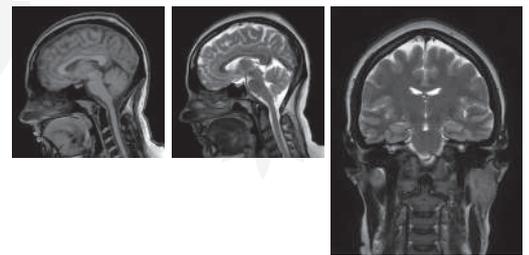
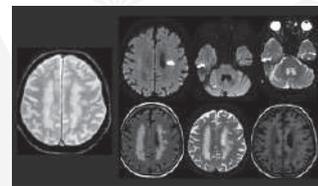


整 形外科領域のMRI検査は脊椎では脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアや脊髄症、脊髄腫瘍など。関節は半月板や、靭帯損傷。外傷は単純レントゲンでは診断が難しい不全骨折などが診断可能です。

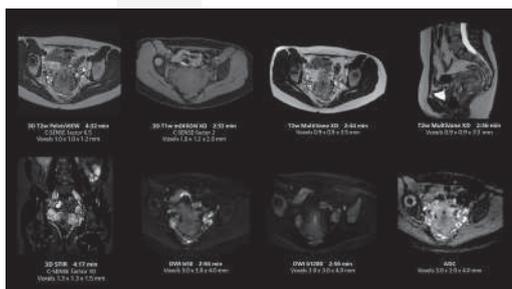
このたびの機器更新で、より精細な画像を検査時間を短縮して得られるようになりました。正確な診断に基づいて脊椎および手外科で世界レベルの手術を実現し、地域の皆さまに一層貢献できると考えています。

03 脳神経外科

診療科長/准教授
石黒 太一 いしくろ たいち



脳 卒中の早期発見にはMRI検査が有効です。日本人の寝たきりの原因1位である脳卒中は脳血管の動脈硬化や、脳動脈瘤(血管のこぶ)が主な原因です。脳血管病変がある患者さんは手術やカテーテル治療、寝たきりにつながる脳卒中を未然に防ぐことができます。MRIは脳血管を簡易的に撮影することができ、治療可能な異常の早期発見に役立ちます。脳卒中予防のためにも、ぜひ「脳ドック」をご紹介ください。



04 泌尿器科

診療科長/教授
乾 政志 いぬい まさし



泌 尿器科領域では、特に前立腺がんの診断に有用です。新しい1.5テスラMRIは3テスラと遜色のない高画質が得られるので、DWI画像の画質も向上していることから前立腺局所のみならず、遠隔転移の診断精度の向上にも期待しています。

当科では腎移植を多数手がけていることから、ドナーの血管評価や移植腎の血管評価でも本機器はとても有用であると考えています。



TYMC 看護部インスタ はじめました!

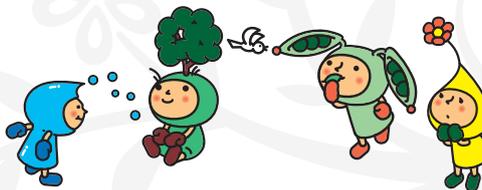


*写真はイメージです

敵子エック!!!



よろしく
お願いいたしナース!



理念 地域社会に信頼される病院としての心温まる医療と急性期・高機能・先進医療との調和

基本方針

- ◆本学の理念である「至誠と愛」に基づき、皆さまに信頼される病院を目指します
- ◆患者さんのプライバシーを守り、一人ひとりの権利を尊重します
- ◆つねに最先端の医療技術と知識を用いて、安全で良質の医療を提供します
- ◆患者さんに合った最善のチーム医療を行います
- ◆中核病院として地域の診療所・病院等との連携を推進し皆さまの健康を維持・増進します



診察・検査連携のご予約 **tel. (047)458-6543** **fax (047)458-6545** (患者支援センター/地域連携直通)

受付時間 > 平日9:00~17:00/土曜日9:00~13:00

*日曜、祝日、第3土曜日、創立記念日(12/5)、年末年始(12/30~1/4)は休診

*時間外の場合はfaxを送信してください。翌受付時間内にご連絡いたします

*予約日時・医師等の変更を希望される場合は前日までにご連絡ください

医療連携マネージャー(医師) 緊急を要する当日(日中)のご紹介は紹介診療科が定まっている場合、従来通り当該診療科の医師が対応いたします

担当診療科を特定できない場合は「医療連携マネージャー」が電話で対応いたします

*受付時間と休診は上記「診察・検査連携のご予約」に準じます

検査連携(医療機関から) 応需検査 > CT、MRI(単純)、RI、XP、マンモグラフィー、骨密度測定、セファロの画像検査

*受付時間と休診は上記「診察・検査連携のご予約」に準じます



東京女子医科大学附属

八千代医療センター

TOKYO WOMEN'S MEDICAL UNIVERSITY YACHIYO MEDICAL CENTER

発行 | 東京女子医科大学附属八千代医療センター患者支援センター

〒276-8524 千葉県八千代市大和田新田477-96 tel. 047-450-6000(代表)

www.twmu.ac.jp/TYMC/index.html

©TYMC. All rights reserved.